

## 目標達成計画

作成日：平成 27年3月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域住民との関わりが持てていない。	苑と近隣住民との交流を持つ。	苑の回報を定期的に作成して、掲示したり配りアピールする。町内会長、民生委員、公民館長より地域との懸け橋になっていただき、交流の機会を作っていただく。苑も積極的に関わって行く。春には、地域消防団も苑に見学と講習に来られる。	6ヶ月
2	13	職員の入れ替わりも多く、職員によっては、まだまだ経験や知識不足がある。	職員一人一人が常に向上心を持ち、より良いサービスが提供できるようにスキルアップする。	外部の研修やグループホーム部会には参加する。職員全員が交代で参加したり、学びたい分野はさらに伸ばし、苦手な分野はそのままにしない。研修で得た知識は、職場の会議等で伝える。研修に参加する事で、他施設職員と意見交換できる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。